

## 審議概要

### (1) あらい七夕プロジェクト 2023

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.01 《採用》
- ▷ 助成金額 上限 450,000 円
- ▷ 審議概要 仙台の伝統行事でもある七夕に着目して、参加型で飾りや歌をつくる本プロジェクトは、参加のハードルも低く、誰でも気兼ねなく関わるができる内容だと考える。一方で、歌に関しては、作成した歌をどのように地域に浸透させ、街づくりに生かしていくのかは十分に練っていただきたいとの意見が出た。また、今後は「街のイベント」として自立的な運営が求められるので、資金的/非資金的支援の両面での民間団体との連携についても模索していただきたい。

### (2) 連坊オモシロ街あるき

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.00 《採用》
- ▷ 助成額 上限 265,000 円
- ▷ 審議概要 「企画の新鮮さ」や「継続性」の評価が伸びなかったが、2年間の事業の中で改善や工夫が見られ、3年目の活動に期待するとの意見が多く上がり、採択となった。ただし、①継続性を考えた予算の見直し②仲間づくりに注力すること③動画制作における内容と活用方法の吟味を付帯条件とする。以上の内容を意識しながら、連坊地区の魅力を多くの方々に広められるような事業になることを期待している。

### (3) 仙臺屋台を活用した「沿岸部の魅力を発掘・発信する」プロジェクト

- ▷ 採点結果 総合評価点：2.12 《採用》
- ▷ 助成額 上限 500,000 円
- ▷ 審議概要 1年目の活動のメインであった「仙臺屋台」の修繕ワークショップが計画どおり遂行され、また、屋台トークイベントやメディア配信実証などにも挑戦し課題を検証し、次年度事業へつなげたいとの主旨がよく伝わってきた。一方で、審査会では改善が必要な点として①公益性・広域性をより意識した運営・仲間づくりを目指すこと②「仙臺屋台」の希少性・文化性をより重視・強調した活用イベントを企画すること③「沿岸部の魅力を発掘・発信」する映像の質の高さを保持することの3点が挙げられた。「仙臺屋台」を使った、誰でも参加しやすいイベントの開催や、興味を引き付ける映像の提供で、沿岸部の良さを広く発信していける事業となることを期待している。

(4) 住民の「語り」から、地域の暮らしの記録を編む

—『三本塚の生活誌』制作プロジェクト—

- ▷ 採点結果 総合評価点：1.66 《不採用》
- ▷ 審議概要 三本塚町内の生活文化の喪失への危惧や後世へ継承したいとの熱意が伝わり、郷土を想う尊さへ多くの委員から共感が得られた。一方で、郷土の生活文化を「生活誌」という媒体で残すことへの意義や手法については、説明に不明瞭な点が多くみられ、残念ながら今回の審査では不採択となった。「生活誌」の具体的なイメージを提示していただくとともに、「生活誌」を作成することでどのように「まちづくり」に繋げていくのか、事業計画を練り直していただいたうえで、再度チャレンジしていただけることを期待している。